

高山恵子先生を迎えての学習会 開催要項

1 趣 旨

発達障害等の生活のしにくさを抱える子どもたちへの理解を深め、支援のあり方を学び、個別の配慮が必要な子どもたちへの支援・教育・療育・保育の質の向上を目指すとともに、教育や合理的配慮に関して最新の知見を得る。

2 主 催

オホーツクADHD&LD懇話会

3 日 時

平成28年 9月30日(金)

18時30分～20時30分(受付は 18時00分から)

4 会 場

北見芸術文化ホール 大練習室

(北見市泉町1丁目3-22 ☎0157-31-0909)

5 内 容

講演 「能力が最大限発揮できる条件を探そう」

～実行機能のメカニズムと学習スタイルの理解～

講師 NPO法人えじそんくらぶ 代表 高山恵子先生

6 参集範囲

教育・療育・保育など子どもの育ちに関心のある方々及び保護者の方々

7 参加費

1,000円

8 その他

参加申し込みの必要はありません。

ご希望の方は、直接会場までお越しください。

9 問い合わせ先

オホーツクADHD&LD懇話会事務局 市野孝雄

メール ichino51@nifty.com (遠軽町立生田原中学校)

講師 高山恵子氏とえじそんくらぶのご紹介

(<http://www.e-club.jp/> えじそんくらぶHPから転載しました)

ようこそ、えじそんくらぶへ！

NPO法人えじそんくらぶは、注意欠陥／多動性障害（以下、ADHD）の正しい理解の普及と、ADHDを持つ人々を支援し、ADHDを障害としてクローズアップするのではなく、豊かな個性の一つとして長所を伸ばし、弱点を克服できるよう支援する団体です。

アメリカ留学中に、自分にADHDがあることを知った高山恵子が代表となり、1997年、大学の同窓生である薬学部出身の子育てに悩む友人達と共に「えじそんくらぶ」を設立しました。以来、ADHD等のある子どもとその家族支援のため、行政の研修に協力する一方で、定例会、セミナー、講演、出版、会報誌発行などを重ね、最新情報の収集と研究、関係機関との連携にも取り組んでいます。

一人でも多くの方にADHDを理解していただきたい、ストレスを少なくして子育てをしてほしいという願いから、ADHDの理解と支援のための冊子が2種類「実力を出しきれない子どもたち～ADHDの理解と支援のために～」 「～大人のADHDストーリー～ADHDという名の贈り物」は無料でダウンロード可能です。ご自由にご活用下さい。

会員は、親をはじめ、医療・保健・心理・教育保育など専門家も多く含まれます。「おつちよこちよいにつけるクスリ」（ぶどう社）はえじそんくらぶの会員の手記をもとに作った本です。そのなかには、子育てに悩み、親子心中しようともまで追い詰められたエピソードなどが入っています。最近はそのような親子を少しでも減らすために、ストレスマネジメント講座を提供し、ストレスを減らすヒントが書かれた冊子も無料提供しています。

人は誰一人、完璧な人はいません。みんな多かれ少なかれ、能力にでこぼこがあるものです。お互いにダメなところを、「けなし合う」のではなく、得意なところを「引き出し合う」家庭や学校、社会でありたいものです。

そのためにはまず、自分を知ること、そしてあなたの大切な人を知ることが重要です。「違うこと」は「間違っていること」ではありません。ADHDがあっても、日常生活で困らない方法を学習すれば、能力は開花します。失敗しないことが大切なのではなく、失敗しても気分を切り替え、またトライすることが大切です。そして理解してくれる仲間がいるだけでも人は希望が持てます。えじそんくらぶへようこそ。情報があなたを変え、あなたの大切な人を救うかもしれません。

